なんぶ

＜発　行＞
南　部　合　唱　団
連絡先：〒214-0022
川崎市多摩区堰
1-22-1-416
TEL:044-833-6220

☆南部合唱団音楽会「春よ来い」大成功！

南部の隅々に「うたごえ」を届けたい

団長　大井　かつ江

団員の皆さん、音楽会の取り組み本当にお疲れ様でした。当日は、約８５０名の方々にご来場いただき、ほぼ満席のきゅりあんで大きく成功させることができました。友の会の皆さん、ご来場頂きました皆さん、ありがとうございました。

第１部、被災地に思いを寄せたプログラムでは復興を願い、故郷を思う気持ちが伝わったのではないかと思います。特に男声合唱が良かったとの感想が寄せられました。また練習に練習を重ねた和太鼓南舞の演奏、「花がたみ」も好評でした。第２部のオープニング、ＪＡＬ原告団、南部のサークルの皆さんとの合同のステージでは、原告団の訴えに共感し、多くの方の署名やカンパが寄せられました。そして２部後半の平和を願ってのプログラム。「日本国憲法前文」「九条」「原爆を許すまじ」・・・音楽会直前、秘密保護法が国会で採決されるなど正に憲法の改悪の危機が目の当たりにされる状況でした。「春よ来いー憲法が輝く社会へー」と題したこの音楽会で、改めて私たちの決意を伝え、会場の皆さんとこの思いを共有出来たのではないかと思っています。

この音楽会の成功を力に、新しい年も様々な闘いに「うたごえ」を南部の隅々に届けてまいります。どうぞ宜しくお願い致します。最後になりましたが、安達先生はじめ専門家の皆様、音楽会の舞台裏、ステージを素敵に創って下さったスタッフの皆様、要員を引き受けてくださった皆様、チケットを広めてくださった皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

グレート・ラブ　関鑑子の生涯を読み終えて

日本平和委員会
元友の会員
佐藤　光雄

日本の誇る三つの大衆的民主運動は、原水爆禁止運動、母親運動、うたごえ運動です。

うたごえ運動創立六十五周年の今年、この本が読まれることは、直接うたごえ運動にかかわっていない私までも、深い感動を覚えました。丸一日で読み通しましたが、戦前の暗黒時代にご夫妻が治安維持法で弾圧された歴史と、いま国会で最大の争点となっている「特定秘密保護法案」とがだぶり恐ろしさが迫ってきました。

全章を通じて、うたごえ運動のすぐれた特徴である社会的・音楽的役割を統一させ「うたごえは平和の力」であることを改めて実感しました。

私は身内十三人を原爆で失い、十三歳からアルバイトで自活したのですが、第一回原水爆禁止世界大会に参加して以来、五十八回の全大会に出席してきました。世界大会開会、閉会、総会で、うたごえの皆さんが登場されなかったことは一度もありません。第一回大会では「仕事のうた」「原爆を許すまじ」が歌われたことを、今でも記憶しています。

鑑子さんは、壮烈な人生をおくられるなかで、一貫して労働者、庶民の立場に立つ活動を握ってはなされませんでした。

この本が、若い人たちの中で読まれることを願っています。